

住生活マスタープランたたき台 修正事項

〔（仮称）足立区住生活マスタープラン策定 庁内検討会〕

項番	修正前の 該当箇所	発言者	内容	事務局対応
第1章 住生活における現況と課題				
1	7 ページ	シティプロ モーション 課長	・地域類型が6つあると思うが、類型別に呼び名がないと分かりにくい。	(p.14)修正対応 凡例を追加し、類型の説明を加えた
2	7 ページ	ユニバーサ ルデザイン 担当課長	・駅勢圏を書く必要があるのか。また、谷塚や八潮なども必要ではないか。	(p.14)修正対応 駅から500m圏内に区域が含まれない「谷塚」「八潮」やアクセスのない「志茂」は図示しない
第2章 住生活の目指すべき姿と基本目標				
3	10 ページ	施設再編整 備計画担当 課長	・基本目標4の説明で、「足立区の公共施設等総合管理計画に歩調を合わせ」とあるが、総合管理計画は公共施設全体の考え方を示す計画なので、総合管理計画に基づく施設の個別計画に歩調を合わせることになると思う。	(p.18)修正仮置き 関連： <u>庁内照会</u> 項番 19-21
第3章 施策の推進				
4	12 ページ	子どもの貧 困対策担当 課長	・B-1「多世代の居住・交流の実現」の主な施策で、子どもも含めた取り組みを頭出ししていただきたい。	(p.26)修正対応 関連： <u>企画部会</u> 項番 17
5	12 ページ	建築調整課 長	・C-2「住宅地の強靱化」について、都市計画道路の計画的な推進が重要だと思う。 ・無接道住宅の解消は、C-1「安心安全の住まいづくり」に入れ、「無接道住宅の建て替え促進」という表現にして欲しい。	(p.28)修正対応
6	12 ページ	まちづくり 課長	・C-3「地域活動を通じた防災・防犯対策」に関して、「足立区防犯まちづくり推進地区認定制度」を入れて欲しい。	(pp.28-29)修正対応

項番	修正前の 該当箇所	発言者	内容	事務局対応
<u>7</u>	12 ページ	ユニバーサルデザイン 担当課長	・ D-1 は、「住まいのバリアフリー化」ではなく「住まいのユニバーサルデザイン化」のほうがいい。	<u>(p. 32) 修正対応</u> 「人にやさしい住まいリフォームの推進」と修正した
8	12 ページ	衛生管理課長	・ 「医療施設等の誘致」を都市マスにも書き込みたいという意見があった。それと整合させてほしい。	(p.33)修正対応
9	12 ページ	シティプロモーション 課長	・ E-1 「シティプロモーションの推進」は、「シティセールス」等の言葉のほうが分かりやすい。	(p.35)修正対応
<u>10</u>	12 ページ	みどり推進 課長	・ E-1 「シティプロモーションの推進」で「公園や緑・農地」とある。ただ単に現在ある魅力を PR するだけでなく、さらに緑を増やすことで魅力を創造し、人を呼び込めるのではないか。	<u>(p. 36) 修正対応</u> E-3 の主な施策に追加した
11	12 ページ	環境政策課長	・ F-1 「環境に配慮した住まいづくり」の中で、低炭素社会に向けた省エネ住宅の導入促進といった視点を入れてほしい。 ・ 主な施策の例の「省エネ機器等助成制度の推進」は、「省エネ機器等導入促進」としてほしい。	(p.41)修正対応
12	12 ページ	都市計画課長	・ G-1 「公共住宅の偏在解消と集約化」と G-2 「公共住宅の建替えに伴う地域連携」について、公共住宅自体は区全体にあるので、重点的に展開する地域は④だけではなく、全区的に取り組んでいく内容ではないか。	(p.21)修正対応

[庁内意見照会]

項番	修正前の 該当箇所	発言者	内容	事務局対応
第 1 章 住生活における現況と課題				
1	3 ページ	基本構想担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・「生産年齢人口」を「生産年齢人口比率」に修正 ・「後期高齢者人口については一貫して増加」を「平成 40 年にピークを迎え、一時減少した後、平成 51 年から再度増加する」に修正 	(p.6)修正対応
2	4 ページ	まちづくり課	<ul style="list-style-type: none"> ・「足立区防犯まちづくり推進地区認定制度」を追加 	(p.8)修正対応
3	4 ページ	絆づくり担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・「住み慣れた地域で互いに支えあいながら、いくつになっても住み続けられる地域づくり」に修正 	(p.9)修正対応
4	4 ページ	基本構想担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・将来推計の出典を「平成 27 年 9 月足立区人口推計」に修正 	(p.9)修正対応
5	5 ページ	企画調整課	<ul style="list-style-type: none"> ・「近年はつくばエクスプレスや日暮里・舎人ライナーの」とあるが、すでに 10 年以上経過しているため、近年とは言えないのでは？ 	(p.10)修正対応 「近年」ではないが、この 10 年間の変化なので時期を明示した
6	5 ページ	企画調整課	<ul style="list-style-type: none"> ・「住宅地としての魅力を区民自らが発見し、行政とともに区内外に発信していくことが求められる。」は、協創力を想定した内容であると思うが、具体的なイメージができず、内容が伝わらないのではないか？ 	(p.10)修正対応
7	5 ページ	開発指導課	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境整備基準を順守しないワンルームマンションの供給が増加」を「管理運営事項などの取り決めがされていないワンルームマンションの供給が増加していると予想される」に修正 	<p><u>(p. 10) 修正対応</u></p> <p>管理運営の実態が分からないため、「30 m²未満の民営借家の供給が増加」と修正</p>
8	5 ページ	みどり推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・「緑、水辺などの自然とふれあいや子ども遊び場、公園などの環境のよさについての満足度」は、本文に記載が無いので、グラフ自体を削除 	(p.11)修正対応

項番	修正前の 該当箇所	発言者	内容	事務局対応
9	7 ページ	施設再編課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 17 地区の生活圏は、なじみがない ・ 「6 つの類型」とあるが、後半では「5 地域」となっている 	(p.14)区民事務所を単位とした 17 地域で分析し、6 つの類型に分類している。 後半では、6 つの類型で方向性を示した後、都市マスの 5 地域とも整合させることとなっている。
10	7 ページ	まちづくり課	<ul style="list-style-type: none"> ・ ①の今後の動向・将来像欄に、「北千住駅東口」の拠点開発を追加 	(p.15)修正対応
11	7 ページ	密集地域整備課	<ul style="list-style-type: none"> ・ ①の今後の動向・将来像欄に「密集市街地整備事業」を追加 	(p.15)修正対応
12	8 ページ	企画調整課	<ul style="list-style-type: none"> ・ ④の今後の動向・将来像欄に、「人道橋」は記載しなくてもよいのか？ 	(p.15)修正対応
13	8 ページ	企画調整課	<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑥の今後の動向・将来像欄に、西新井西口住宅市街地整備事業、南北線、西新井公園は記載しなくてもよいのか？ 	(p.15)修正対応
14	8 ページ	密集地域整備課	<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑥の今後の動向・将来像欄に「密集市街地整備事業」の追加 	(p.15)修正対応
15	8 ページ	まちづくり課	<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑥の「西新井駅東西連絡通路計画」の「駅」を削除 	(p.15)修正対応
第 2 章 住生活の目指すべき姿と基本目標				
16	16 ページ	密集地域整備課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標 2 「地域が見守り支えあい安全・安心に住まう足立の暮らしを磨く」は、「築く」ではないのか？ 	(p.18)地域の見守りや支えあいなど、住民がお互いに交流しつながり支えあうことで、暮らしの質を高めていくため、「磨く」としている
17	9 ページ	絆づくり担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標 2 の説明を、「住民がお互いに交流し、つながり支えあうことができる」に修正 	(p.18)修正対応
18	10 ページ	絆づくり担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標 4 の説明で、「創出用地などを地域貢献する場所とし」の意味がわかりにくい 	(p.18)修正対応

項番	修正前の 該当箇所	発言者	内容	事務局対応
<u>19</u>	10 ページ	絆づくり担 当課	・基本目標 4 の説明で、「公共施設等総合管理計画に歩調を合わせ」の意味がわかりにくい	(p.18)修正仮置き 関連： 庁内検討会 項番 3
<u>20</u>	10 ページ	基本構想担 当課	・基本目標 4 の説明で、「公共施設等総合管理計画に歩調を合わせ」を「公共施設等総合管理計画に基づく施設の～」と修正	
<u>21</u>	10 ページ	施設再編課	・「公共施設等総合管理計画に歩調を合わせ」を「公共施設等総合管理計画に基づく個別計画を策定して」に修正	
22	10 ページ	基本構想担 当課	・基本構想の 4 つの視点のうち、「安全安心」を「安全・安心」に修正	(p.19)修正対応
第 3 章 施策の推進（施策体系・施策の展開）				
23	13 ページ	子ども政策 課	・A-1「若年世帯向けの住宅供給」について、「ファミリー層の転入によって保育・教育需要を圧迫」とあるが、転入によって需要は増えるのであって、「圧迫する」は変ではないか	(p.22)修正対応
24	13 ページ	子ども政策 課	・A-2「拠点開発に伴う多様な住宅供給」建て替えや拠点開発によって保育ニーズは高まるので、開発に合わせた施設整備の必要性について記載したい	(p.22)修正対応
25	13 ページ	都市計画課	・A-2「拠点開発に伴う多様な住宅供給」について、高度利用も明記してほしい ・「住宅市街地総合整備事業等」の部分で、市街地再開発事業や防災街区整備事業の導入についても明記してほしい	(p.22)修正対応
26	13 ページ	絆づくり担 当課	・A-3「多様な居住ニーズに対応した既存ストックの活用」の中で、シェアハウスの「適正な利用」について追記をお願いします	(p.23)修正対応
27	14 ページ	都市計画課	・A-4「住宅供給の適切な誘導」について、メリハリのある住宅供給について明記してほしい	(p.23)修正対応

項番	修正前の 該当箇所	発言者	内容	事務局対応
			・環七の北側と南側の住環境の違い（中低層・中高層）、拠点での都市型住宅の集積、都計道で囲まれた住宅地でのゆとりある住宅供給について明記してほしい	
28	16 ページ	施設再編課	・C-1の「安全安心」を「安全・安心」に修正	(p.28)修正対応
<u>29</u>	16 ページ	密集地域整備課	・C-1の中で、「特に区が防災上危険であると判断した地域における不燃化の推進」を「不燃化推進特定整備地区及び不燃化促進区域における不燃化の推進」に修正	<u>(p.28) 修正対応</u> C-1を建物整備、C-2を面整備に関する内容として整理した
30	16 ページ	密集地域整備課	・C-2の中で、「耐火性のある建築物への建て替え」を「不燃化建築物への建て替え」に修正 ・主な施策の例に「東京都不燃化推進特定整備地区」も追加 ・「無接道住宅の解消」は「無接道住宅対策」ではないか？	(p.28)修正対応
31	12 ページ 16 ページ	まちづくり課	・C-3に「足立区防犯まちづくり推進地区認定制度」を追加	(p.29)修正対応
<u>32</u>	18 ページ	密集地域整備課	・D-2「住宅セーフティネットの充実」について、住宅確保要配慮者対策として、居住支援協議会の設立について触れなくてよいのか？	<u>(p.32) 修正仮置き</u> 協議会の設立は議論が煮詰まっていないため、不動産関係団体との連携強化に関する記載を追加した
33	12 ページ	地域包括ケアシステム推進担当	・D-3は「地域包括ケアシステムの推進」でもいいのではないかと。高齢者の住まいをどこまで内容に踏み込んで書くか。「つなぐ支援」程度の書きぶりでもいいかもしれない。来年度、地域包括ケアシステムのグランドデザイン（基本計画）を策定する。住生活と地域包括ケア、孤立ゼロプロジェクトなどの計画との連携を示すのではどうか。	(p.33)修正対応

項番	修正前の 該当箇所	発言者	内容	事務局対応
34	18 ページ	絆づくり担 当課	・D-3 の説明を、「孤立ゼロプロジェクトの推進により、いくつになっても地域の人との交流を図り、生きがいを持って様々な地域活動に参加できるよう支援する」に修正	(p.33)修正対応
35	12 ページ	絆づくり担 当課	・「地域包括ケアシステムとの連携、孤立ゼロプロジェクトの推進」は全区展開のため、「医療施設等の誘致」の④、⑤には注意書が必要	(p.33)今後、修正予定 今後「重点的に展開する地域」に関する説明文を追加するなどの修正を行う
36	19 ページ	絆づくり担 当課	・孤立ゼロプロジェクトの紹介文を、「必要なサービスにつなげている。また、訪問など自主的な見守り活動を行う町会・自治会を支援し、見守りネットワークを強化している」に修正	(p.34)修正対応
37	20 ページ	密集地域整 備課	・E-2「エリアマネジメントの推進」について、エリアデザインとエリアマネジメントの関わりは何か？名称から混同しやすい。	(p.35)エリアデザイン計画などをきっかけとして、区民がまちづくりに関わり、地域住民が自ら運営していけるまちづくりを目標として、「エリアマネジメント」としている
38	21 ページ	密集地域整 備課	・E-5「地域住民による魅力発見」について、地域住民による魅力発見のために住宅白書を作成するのではなく、区内の住宅・住環境の現況・課題を白書として取りまとめ公表したうえで、マスタープランの策定を行うべきではないのか？	(p.37)計画策定のための白書作成だけでなく、例えば区内の大学等と連携して定期的に区内の住宅事情を把握し足立区の魅力を発見するなど、区民目線で住生活への関心を高めていくための仕組みを検討している
39	22 ページ	建築安全課	・F-3「マンションの総合対策」の主な施策の例のなかに「耐震化対策」を記入していただきたい。	(p.42)修正対応

項番	修正前の 該当箇所	発言者	内容	事務局対応
40	23 ページ	都市計画課 団地再生係	・ G-1「公営住宅の偏在解消と集約化」 について、公営住宅と公共住宅・UR 賃貸住宅の記載が混乱しています。公 営住宅の偏在解消で整理すべきと考 えます。	(p.44)修正対応
41	23 ページ	密集地域整 備課	・ G-1「公営住宅の偏在解消と集約化」 の中で、「公共住宅の偏在解消を図る」 を「公営住宅の偏在解消を図る」に修 正	
42	13 ページ	都市計画課	・ ミクストコミュニティの定義は何か ・ 区の中でも、地域分けでの都住の偏在 解消について明記してほしい	(p.44)修正対応 言葉の定義や解説につ いては、資料編に用語解 説を設ける予定である 関連：企画部会 項番 33
43	23 ページ	都市計画課 団地再生係	・ G-1「公営住宅の偏在解消と集約化」 について、区内における公営住宅の偏 在について、建替の集約などによっ て、現状以上に地域的な偏りを進めな いような配慮が必要と考えます。「公 営住宅の建て替え時には、区内におけ る地域的な偏在が進まないようにし ながら」と修正	
<u>44</u>	23 ページ	都市計画課 団地再生係	・ G-1「公営住宅の偏在解消と集約化」 について、「団地や住棟の集約」によ って偏在解消をすることと、集約化を 推進することに違和感があります。団 地の集約は、大規模団地の戸数が増加 し、地域的な偏在の拡大につながる恐 れもあります。 ・ 住棟の集約は、用地創出につながるも ので、偏在解消とは強い関係性はない ようにも思いますが、いかがでしょう か。	(p. 44) 修正対応 偏在解消と集約・創出用 地の活用について再整 理し、「住棟の集約」は 偏在解消から除いた
<u>45</u>	24 ページ	都市計画課 団地再生係	・ 団地建替の創出用地に、民間住宅供給 を行うことは否定しませんが、住宅供 給を行うと空き家が増えるという関 係性があります。その中であえて公的 な用地を活用して民間住宅供給を謳	(p. 46) 修正対応

項番	修正前の 該当箇所	発言者	内容	事務局対応
			うのであれば、モデル的な住宅供給など住宅政策的な意義のあるものとする必要があるのではないのでしょうか。住マスの中に少し踏み込んだ記載を行うほうが良いと思います。 ・その上で、具体的な建替団地において住宅政策として東京都などに要求をあげていく必要があります。	
46	12 ページ	密集地域整備課	・ G-2「公共住宅の建て替えに伴う地域連携」について、「都・UR・民間事業者等との連携強化」を「都・UR・公社・民間事業者等との連携強化」に修正	(p.44)修正対応
第3章 施策の推進（住生活モデル）				
47	26 ページ	子ども政策課	・「共働き夫婦」の施策の方向にある「マンションの総合対策」について、子育て支援施設の設置義務の条例化も含まれていると考えてよいか。	(p.22)修正対応 施策の方向 A-1 に追加した
48	27 ページ	絆づくり担当課	・「高齢単身世帯」について、「元気だが、足腰がやや弱ってきた。介護保険サービスの利用はない。ほぼ毎日、団地内の高齢者サロンや住区センターで過ごす。週に2、3度は買い物に出かけ、月に1度は大学内の～」と修正	(p.50)修正対応
49	27 ページ	密集地域整備課	・「高齢夫婦世帯」について、不燃化特区制度は梅田の全域が対象ではないので活用できない丁目もある ・「燃え広がらないまち」とあるが、現状は地域危険度は高く、この表現でよいか？	(p.51)修正対応
資料編				
50	33 ページ	基本構想担当課	・「67.5 万人」を「67.4 万人」に修正 ・「32.5 万世帯」を「32.4 万世帯」に修正	(p.62)修正対応
51	36 ページ	みどり推進課	・公園面積の出典と年度を追加	(p.65)修正対応

項番	修正前の 該当箇所	発言者	内容	事務局対応
52	39 ページ	密集地域整備課	・(5)「公共住宅等の状況」の中に、UR賃貸住宅、公社住宅、都民住宅、コミュニティ住宅も、含めるべきではないか	(p.68)今後、修正予定
53	23 ページ	都市計画課 団地再生係	・区内における公営住宅の偏在を裏付ける資料を整理していただき、資料編に掲載をお願いします。17 地域の公営住宅戸数及びその比率など。	(p.68)今後、修正予定
54	43 ページ	密集地域整備課	・(1) -②の「公共住宅の偏在」を「公営住宅の偏在」に修正	(p.73)修正対応
55	43 ページ	密集地域整備課	・(2) -①に「公共住宅が充実しており」とあるが、何が充実しているのか？	(p.73)修正対応
56	43 ページ	建築安全課	・(2) -②の「住宅の耐震化が進展し」を「住宅の耐震化が進み」に修正	(p.73)修正対応
57	44 ページ	開発指導課	・(3) -①の「環境整備基準を順守しないワンルームマンションの供給が増加している」を「ワンルームマンションの需要が増加している」に修正	(p.74)修正対応
58	その他	密集地域整備課	・住宅市街地の整備の方針 ・重点供給地域（特定促進地区） ・足立区住宅基本条例 ・足立区公共住宅分布図と一覧表 ・足立区まちづくり事業図 ・地域危険度図 などは添付するのか？	(p.74)今後、修正予定

[第4回 足立区住宅政策審議会 企画部会]

項番	該当箇所	発言者	内容	事務局対応
全体				
1		委員	・最初のページが概要版になって、興味のある人は内容を深読みしていける といい。	<u>(pp. i – ii) 修正対応</u> 計画書の初めに「計画の あらまし」を追加した
2	目次	委員	・目次に「ひと」「暮らし」「まち」「行 財政」という今回のキーワードが入っ ていない。目次から言いたいことを伝 えるべきだと思う。	(目次)修正対応
序章 はじめに				
3	1 ページ	委員	・「1 計画の背景と目的」について、ど こまでが背景でどこまでが目的かを、 文章内に小さく示すとストレスなく 読める。	(pp.1-2)修正対応
4	1 ページ	委員	・「1 計画の背景と目的」のところに、 これまでのマスタープランとは違う 意味合いを書きしておく必要がある。	<u>(pp. 1-2) 修正対応</u>
5	1 ページ	委員	・今までのマスタープランのどこを継承 して、どこを発展して変えていくのか という視点は必要だと思う。	
6	1 ページ	委員	・それから足立区一本だけでなく、地域 をきめ細かく見るという姿勢を書け ば、後につながると思う。	
7	1 ページ	委員	・「2 計画の位置づけ」についても、窮 屈なレイアウトなので、ページ構成を 工夫する。	(p.3)修正対応
8	1 ページ	委員	・「2 計画の位置づけ」にある横並びの 計画が、いつの時点のものか関係がわ かるといい。	(p.3)修正対応
9	2 ページ	委員	・「3 計画期間」は、30 年後を目標にし ているのであれば、フロー図のような 図が必要ではないか。	(p.4)修正対応
10	2 ページ	委員	・期間について 30 年後を見据えるのは 難しいのではないか。	(p.4)30 年先の状況を予測 するという意味合いでは なく、「住み継がれる」と いう持続的な視点から、

				概ね 1 世代にあたる 30 年を見据えるという意味で記載している
11	2 ページ	委員	・「3 計画期間」の後に、協創の考え方を 入れた方がいいのではないか。	(p. 5) 修正対応
第 1 章 住生活における現況と課題				
12	3 ページ	委員	・図と文章はどうリンクしているのか。	(pp.6-13)今後、修正予定 図表に番号を振り、文章との対応を明示する
13	7 ページ	委員	・地域別の現況も、見開きのレイアウトにして、全域がどうなのか分かるようにする。	(pp.14-15)修正対応
第 2 章 住生活の目指すべき姿と基本目標				
14	10 ページ	委員	・基本目標の前に、「ひと」「暮らし」「まち」「行財政」が来るのではないか。	(pp.17-18)修正対応
15	10 ページ	委員	・基本目標 3 について、住宅地としての生活利便性、安心感の部分がやや薄い。 「歩いて楽しい生活の道がつながって、日々わくわくする暮らしの舞台」など、歩行者・自転車を主役に、近所の散策や街歩きが楽しい生活街路・緑道のネットワークがつながって、公民の集客施設がアクセスしやすい便利で豊かに暮らせるまちを再創造する。	(p. 18) 修正対応 生活道路の利便性については重要な要素であることから基本目標 3 を修正した。ただし、基本目標 3 は「まち」に注目した目標であり、生活道路以外にも、農地、文化などの要素が含まれる。また、他の基本目標では、生活道路など具体的な踏み込みはしていない点や、仮置きではあるが審議会に一度諮っている点から、大きな修正ではなく、歩く要素を追加した修正とする
16	10 ページ	委員	・歩行者はいいが、自転車を入れるのはどうなのか。	
第 3 章 施策の推進（施策体系・施策の展開）				
17	15 ページ	委員	・B-1「多世代居住・交流実現」について、子供と高齢者が一緒にいるような場を作っていくことをしっかり書けないか。都営住宅をどう整備していくかにも関わっていく。	(p.26)修正対応 関連：庁内検討会 項番 4

18	12 ページ	委員	・30 年後までを目標にするのであれば、その間に震災が来る。守りに対する対策という文言が入ることを検討していただきたい。災害対策が安全な住まいに繋がると思う。	(p.28)修正対応 基本方針 C の説明文に追加した
19	12 ページ	委員	・防災に関して、耐震と防火の話が多いが、水害も書いたほうがいいのか。	(p.29)修正対応
20	12 ページ	委員	・災害や水害はセンシティブな問題ではあるが、区民が情報を得ようとするときに、なんらかの形でアクセスができるよう努力していくということは盛り込む。	
21	18 ページ	委員	・地域が安心に見守るという観点が入ってくる必要があるのではないかと。防災防犯対策や福祉施策との連携の中にも入っているが、地域が見守るということをもう少ししっかり出したほうが、足立区のカラーが出る。	(p.29,33)修正対応
<u>22</u>	21 ページ	委員	・「まち」という部分で、歩いて暮らせる生活利便性の観点をずっと見つけられない。例えば E-4「交通・交流でつなぐ拠点づくり」の言葉を入れ替えば、項目を増やさなくてもいい。	<u>(p. 36) 修正対応</u> E-4 を「歩いて暮らせる生活環境づくり」と修正し、内容を見直した
<u>23</u>	21 ページ	委員	・E-4「交通・交流でつなぐ拠点づくり」を修正するなど、交通の部分を厚くする。自転車については交通の重点プロジェクトにも掲げている。	
<u>24</u>	21 ページ	委員	・E-4「交通・交流でつなぐ拠点づくり」というのは、施策の例の部分と合っていないのではないかと。生活道路を含めたネットワークや生活利便施設へのアクセシビリティの向上などが必要になる。	
25	22 ページ	委員	・F-3「マンション総合対策」について、1 番目に建設及び管理条例の改正、2 番目に維持管理適正化、3 番目に高経年マンション対策、4 番目に建て替え	(p.41)修正対応

			対策の方がいいのではないかな。	
26	22 ページ	委員	・ F-3「マンションの総合対策」があるのであれば、戸建て住宅やアパート対策の項目も必要ではないかな。	(p. 29) 修正対応 C-4 に、建物の適正管理に関する意識啓発を追加した
27	23 ページ	委員	・ G-2「公共住宅の建て替えに伴う地域連携」について、公営住宅の建替えに合わせて、地域の拠点として使うことを、もう少ししっかり書いたほうがいい。東京都や UR への要望がはっきり入ったほうがいい。	(p.44)修正対応
28	12 ページ	委員	・ 施策の役割分担を、黒と青で色分けしているが、官と民にきっちり分かれるものではないのではないので、13 ページ以降の主な施策の例について、それぞれ区がやること、区民がやることを書き込む。	(pp. 24-25, 27, 30-31, 34, 38-40, 43, 45, 47) 修正仮置き 「主な施策」ではなく「基本方針」レベルで、区内の事例と合わせて、協創のために区民や事業者等に期待される役割を記載した
29		委員	・ 水色の部分の事例は、大きく 1 ページ使って表現するなど、協創の取り組みを区民に想像させるような表現を検討してほしい。 ・ 東松島市の復興まちづくり計画では、指標の下に写真が入っていて、こういう施策を誰がやっていくのか分かりやすくなっている。	
30		委員	・ 区内の事例を 1 ページでコラム的にまとめるなど、足立区としての魅力を発信した方がいい。5 年ごとの見直しでなくても、随時そういうものを入れていくと、ユニークな試みになる。鶴岡市の都市計画マスタープランは加除式になっている。	
第 3 章 施策の推進（住生活モデル）				
31		委員	・ 住生活モデルをイメージとして出すのはいいが、持ち家か賃貸かはあまり出さないほうがいい。表現を柔らかくした方がいいのではないかな。	(pp.48-51)修正対応

第4章 重点プロジェクト				
32		委員	・重点プロジェクトは、歩いて暮らせる施策が、重点の一つとして入れて欲しい。	(p.54)修正対応
資料編				
33		委員	・キーワードとなる用語に関する用語集を入れる。なおかつ協創でやっていく用語も解説した方がいい。	・今後、修正予定 関連： 庁内照会 項番 42
34		委員	・23 区の中でも頑張っている区があるので、耐震化など他区との比較データも入れた方がいい。	・今後、修正予定